

千葉商科大学 プレスリリース

千葉商科大学 学長 島田 晴雄

2014年4月開講

市川市・千葉商科大学包括協定による 「災害リスクマネジメント論」

千葉商科大学（学長：島田晴雄）では、市川市・千葉商科大学包括協定による「災害リスクマネジメント論」を開講します。本講座は、災害時に対応できるリーダーシップの取れる人材育成をめざしたカリキュラムで、2009年度より開講しています。

災害の発生が緊迫しつつある首都直下型大地震、東海・東南海・南海地震への対応や、津波、風水害（台風、洪水、ゲリラ豪雨）に対する災害対策など、そのメカニズムについての基礎知識を学び、どのように対策を準備するかについて学びます。さらに感染症対策やテロ対策などについても触れていきます。

災害対応の知識を習得するばかりでなく、ワークショップ（体験学習）*を通じて救命救急の実務や避難所の自主的運営についても体験的学習を行います。さらにパンデミックに対応した事業継続計画（BCP）の作成についての実務的な学習も、カリキュラムの一部とします。

災害を回避することはできませんが、災害が万一起こっても、適切・迅速に対応することによって人的・物的・経済的な被害を軽減させることは可能です。緊急時の適切な行動とは何かを学ぶのが「災害リスクマネジメント論」の授業です。

*体験学習は第13回（7/7）、第14回（7/14）に実施します。

記

- ◆日時・場所 平成26年4月7日～7月28日（全15回） 毎週月曜日
14:50～16:20（90分）
- ◆受講対象 市川市民のどなたでも受講できます。
- ◆会場 千葉商科大学（市川市国府台1-3-1） 7号館 地下1階 701教室
- ◆内容 災害対応の知識を広く習得し、救命救急の実務、避難所の自主的運営などの実用的な体験学習も企画。緊急時の適切な行動規範を学びます。
- ◆講師 本学非常勤講師 仲間妙子
*詳細は別紙のチラシをご参照ください。

<お問い合わせ先>

千葉商科大学 戦略広報センターオフィス

〒272-8512 千葉県市川市国府台1-3-1

Tel:047-373-9968 Fax:047-373-9969 E-mail:p-info@cuc.ac.jp

CUC 千葉商科大学
Chiba University of Commerce

www.cuc.ac.jp

市川市・千葉商科大学包括協定による

災害リスク マネジメント論

2014年4月開講

市民聴講生募集

受講料無料

- ※ 修了証の授与：市民聴講生で全15回出席した方には、修了証を授与致します。
- ※ 修了証を授与された方で希望される方には、「市川市地域防災リーダー」を委嘱します。

講師：千葉商科大学非常勤講師 仲間 妙子

「災害リスクマネジメント論」は、災害の発生が緊迫しつつある首都直下型大地震、東海・東南海・南海地震への対応や、津波、風水害（台風、洪水、ゲリラ豪雨）に対する災害対策などについてそのメカニズムについて基礎知識を学び、どのように対策を準備するかについて学びます。さらに、感染症対策やテロ対策など、災害が身近に発生した際に最適な判断・行動がとれるリーダー素質を持った人材の育成を目指したカリキュラムとします。

災害対応の知識を習得するばかりでなく、ワークショップ（体験学習）を通じて救命救急の実務や避難所の自主的運営についても体験的学習を行います。さらにパンデミックに対応した事業継続計画（BCP）の作成についての実務的な学習も、カリキュラムの一部とします。社会においては必須の知識となります。

災害を回避することはできませんが、災害が万一起こっても、適切・迅速に対応することによって人的・物的・経済的な被害を軽減させることは可能です。緊急時の適切な行動とは何かを学ぶのが「災害リスクマネジメント論」の授業です。

授業日：2014年4月7日～7月28日（全15回） 毎週月曜日

授業時間：14：50～16：20（90分）

会場：千葉商科大学（市川市国府台1-3-1）7号館 地下1階（701教室）

受講対象：市川市民のどなたでも受講できます。

募集人数：100名（定員になり次第締め切りとします。）

申し込み：裏面の申込用紙にてFAX又はe-mailにてお申し込みください。

- | | | |
|------|-------|--|
| 第1回 | 4月7日 | 災害リスクマネジメント概論 |
| 第2回 | 4月14日 | 進化する地震災害（都市型災害とは、人的被害、構造物被害、延焼火災、ライフライン被害、情報災害、災害連鎖について） |
| 第3回 | 4月21日 | 首都直下型地震と、東海・東南海・南海地震とは |
| 第4回 | 4月28日 | 気象災害とその対応—(1)台風、洪水災害（外水・内水氾濫）、ゲリラ豪雨 |
| 第5回 | 5月12日 | 気象災害とその対応—(2)高潮災害、津波、地下街浸水 |
| 第6回 | 5月19日 | 気象災害とその対応—(3)土砂災害、斜面崩壊・地すべり・土石流 |
| 第7回 | 5月26日 | 爆発・延焼事故火災とその対策 |
| 第8回 | 6月2日 | 避難所の運営の具体策—(1)生活空間と組織運営 |
| 第9回 | 6月9日 | 避難所の運営の具体策—(2)集団生活の統治、仮設住宅、住宅再建、復興 |
| 第10回 | 6月16日 | BCP（事業継続計画）とBCM（事業継続マネジメント） |
| 第11回 | 6月23日 | 火山災害とその対応（新燃岳の事例と火砕流・降灰被害、富士山について） |
| 第12回 | 6月30日 | テロの概要とその対策 |
| 第13回 | 7月7日 | ワークショップ：体験学習1 |
| 第14回 | 7月14日 | ワークショップ：体験学習2 |
| 第15回 | 7月28日 | まとめ（新たな災害—新型インフルエンザ、地球温暖化等） |

千葉商科大学・市川市包括協定による 「災害リスクマネジメント論」 受講申込書

■募集概要

授業日……	2014年4月7日～7月28日（全15回）	毎週月曜日
授業時間……	14：50～16：20（90分）	
会場……	千葉商科大学（市川市国府台1-3-1）7号館 地下1階（701教室）	
受講対象……	市川市民のどなたでも受講できます。	
募集人数……	100名（定員になり次第締め切りとします。）	
受講料……	無料	

【個人情報の取扱いについて】

「災害リスクマネジメント論」受講申込書にご記入いただいた個人情報は、次の目的で利用します。

- ①災害リスクマネジメント論講座についてのサービスを提供するため
- ②次回以降の講座及び千葉商科大学に関するご案内のため
- ③災害リスクマネジメント論講座に関する統計資料を作成するため

なお、申込書を提出される際は、利用目的をご確認いただいた証として、申込書の所定欄に○をつけてください。これにより、個人情報保護法第18条第2項に基づく「明示」とさせていただきます。

この書面に記入した個人情報の利用目的を確認しました。（確認後、右欄に○をつけてください。）

■各項目にご記入、もしくは該当事項に✓印をつけてください。

受講講座名	災害リスクマネジメント論		
フリガナ			
氏名		性別	男 ・ 女
会社名		職名等	
連絡先等	<input type="checkbox"/> 会社 <input type="checkbox"/> 自宅		
住所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			

申し込み・問合せ先：千葉商科大学 地域連携・ネットワークセンターオフィス
 TEL：047-320-8667 FAX：047-373-9958 E-mail：cucr@cuc.ac.jp
 —FAX または E-mail でお申し込みください。—